

平成 30 年度

さくらんぼ



2月号

社会福祉法人 舞鶴市社会福祉協議会

舞鶴子ども発達支援施設「さくらんぼ園」(Tel.64-5798・FAX62-9171)

「ふきのとう」

さくらんぼ園長 山口 正裕

この冬は暖冬という予報がありましたが、昨年末は、寒波が襲来し厳しい冷え込みを感じました。新しい年が始まり、早、一ヶ月が終り、二十四節気でいう大寒から立春に代わる2月が訪れます。しかし、今しばらく寒い日が続きそうです。

1月には、年長の子どもたちが入学する学校の先生にさくらんぼ園に来ていただき、療育の参観や担当者との話し合いを行いました。子どもたちは、多くの先生方がいるもそれ程は気にせず、いつものように活発に活動しました。

年長の子どもたちは、4月からは学校という教育の場で生活します。学校の先生方は、入学後のイメージを描きながら様子を見ておられたと思いますし、それぞれの学校では、この連絡会を受け、受け入れる準備を着々と進めていかれることでしょう。

私たちさくらんぼ園職員は、それぞれの子どもたちが、自分の良さを活かしながら学校生活を送ることを心から願っています。

さて、話は変わりますが昔見た国語の教科書の中に くどう なおこ さんの「ふきのとう」という文章があります。

よが あけました。

朝の 光を あびて、 竹やぶの 竹の はっぱが

「さむかったね。」

「うん さむかったね。」

と、ささやいています。

雪が すこし のこって、

あたりは しんと しています。

どこかで ちいさな こえが しました。

「よいしょ、よいしょ。おもたいな。」

竹やぶの そばの ふきのとうです。



厳しい寒さの中で、春に向かい力いっぱい伸びようとしている様子がこの文章からはうかがえます。

さくらんぼ園の子どもたちも新しい年度に向かって着実に力を蓄えています。

- インフルエンザの流行が懸念されます。お子様の健康状況を十分に把握し、早め早めの対応をよろしく願います。外出後のうがい・手洗いは、予防の基本です。
- 昨年、皆様にお世話になりました「保護者向け児童発達支援評価」の結果につきましては、園の玄関掲示板に貼りだしておりますのでご覧下さい。

2月療育表



月	火	水	木	金
				1 午前療育 午後療育
4 午前療育 午後療育	5 午前療育 午後療育 親子療育	6 午前療育 午後療育 療育	7 午前療育 午後療育 (母親教室)	8 午前療育 午後療育
11 建国記念日 	12 午前療育 午後療育	13 午前療育 午後療育	14 午前療育 午後療育	15 午前療育 午後療育
18 午前療育 午後療育	19 午前療育 午後療育	20 午前療育 午後療育	21 灘先生 午前療育 午後療育	22 午前療育 職員会議
25 午前療育 午後療育	26 午前療育 午後療育	27 午前療育 午後療育	28 午前療育 午後療育	

2月の予定

*灘先生来園日…21日(木)
*山下浩二・臨床発達心理士の相談は
随時受け付けます。

*親子療育(母親教室)は、4日(月)~8日(金)です。それぞれの療育時間に行きます。
◎今年度最後の母親教室です。出席をお願いします。

3月の予定

*22日(金)は年長児の卒園式を行います。詳しいご案内は改めて配布いたします。



手作りのあそび

1月が終わり、2月に入るとすぐ立春を迎えます。大雪にならずに春が来てほしいと願います。

1月の療育では、スタッフが廃材品をうまく活用して子どもたちが楽しめるグッズやおもちゃを製作しました。

まずひとつは“わにわにパニック”です。わにさんは牛乳パック、本体となるものにはダンボールを利用しました。子どもたちはとび出る『わに』に驚きつつも、期待感を持って遊びを楽しんでいます。

もうひとつは“こま”です。牛乳パックを使って形を切り取り、中心となる持ち手にはペットボトルのふたを、また裏面には不要なボタンをくっつけて作りました。折り紙のこまも簡単に回せて楽しいです。どちらも子どもたちに分かりやすい遊びで、特に“こま”は平面な形ながらも指で操作しやすく、よく回るのが魅力的で、回転している様子をじっと見て興味を持つ子もいました。

おうちでも作って遊んでみてくださいね。



わにわにパニック



牛乳パックのこま・折り紙のこま



主任 佐藤育代